



「みんなが輝く羽村二中」

清風

令和6年5月31日
学校だより6月号
羽村市立羽村第二中学校

授業が楽しくなる3つの学び方

校長 清水 大史

初夏を感じる季節となりました。5月は多くの行事がありましたが、生徒たちは体調に気を配りながら、元気に学習や活動に励みました。各行事については、ぜひ学年便りも御覧ください。5月の全校朝礼で、生徒に伝えたメッセージを紹介いたします。

「全校朝礼の話」より

今日は、「授業が楽しくなる3つの学び方」について話をします。勉強の話は苦手だと感じる人のためにも、ちょっとした工夫で、楽しくしていけるような話をしたいと思います。一緒に考えてみてください。

①「主体的な学び」 主体的とは、自分の意志や判断で、責任をもって行動することです。これは、楽しく授業を受けるためにも大切なこととなります。具体的には、まず自分の目標を立ててみましょう。授業では、先生から今日の目標が説明されます。その目標達成に向け、自分の目標も決めるのです。できそうなことで大丈夫です。自分ごととして考え、自分の意志を持ちましょう。きっと授業の内容に興味湧いてきます。

②「対話的な学び」 対話とは、2人組のペアワークや、班のグループワークでの話し合いのことです。具体的には、自分の考えが正解か不正解かではなく、素直な考えを伝えてみましょう。そして、新たな考えの発見を楽しむように、人の話を聞いてみましょう。結論にたどり着くためには、自分と違う考えを聞くことも必要です。お勧めの話し合い方は、「ブレインストーミング法」です。ぜひ調べてみてください。

③「深い学び」 深いとは、対話によって広げた考えを、様々な角度から分析し、もう一度じっくり考えてみることです。具体的には、今までの知識と結びつけて、自分の生活に活かせることを考えてみましょう。自分なりにまとめて書いたり、人に説明したりすると、より深い学びに繋がっていきます。さらに、最初の考えと深く考えたことの違いを比べてみましょう。自分の変化や成長が実感できて、楽しくなってくると思います。

授業が楽しくなる3つの学び方、「主体的・対話的で深い学び」について、私の考えを話しました。皆さんはどう考えますか。この3つの学び方は、日々の授業だけでなく、様々な行事にも生かせるように思います。少しでも参考にしてくれたら嬉しいです。楽しく学ぶことで、「みんなが輝く羽村二中」を創っていきましょう。

今年度の生徒会

生徒会役員を中心に専門委員会が行われ、生徒総会が開催されました。生徒会役員は生徒代表として学校生活をより良くしていくために力を尽くしています。生徒会としての役割は大きく、その責任は重いと思います。しかし、生徒会があるから先生たちと生徒たちの距離が近づきます。学校は先生たちと生徒たちが同じ方向を向いて進むと、より大きな力が生まれます。生徒会役員や専門委員会のみなさん、学校のために力を尽くす大変な立場だと思いますが、周りの仲間のために力を貸してほしいと思います。



3年生修学旅行

5月17日から3日間、奈良・京都への修学旅行に行ってきました。最終日は少し雨に降られましたが、初日、2日目と晴天に恵まれ、充実した学習をすることができました。初日はバスで奈良に行き、法隆寺や東大寺を中心に見学し、班ごとに電車で京都に戻りました。2日目は朝から班行動をして清水寺や伏見稲荷などを見学しました。最終日は2日目に行けなかったところをタクシー行動で見学しました。みんなでバスや新幹線に乗り、宿で寝食を共にして、多くのことを学んだことでしょう。次は体育大会。3年生の活躍を応援しています。



二中花いっぱいボランティア活動

5月24日の放課後、用務さんを中心に生徒と花壇にたくさんの花を植えました。20人近くの生徒が集まってくれましたが、植える花がたくさんあり、1時間ほど土まみれになりながら活動しました。花の中には何かの幼虫がいたり、土を掘るとミミズがいたり、生徒は大騒ぎ。そんな中、日が当たる方向などを考えて、「背の高い花をこっち」「この色の花はここにまとめよう」などと会話をしながら楽しく花植えをしました。花のある学校は、とても素敵だなと思います。これからも明るくきれいな二中を目指していきたいと思います。



道徳授業地区公開講座

6月8日（土）に学校と家庭、地域が一体となって道徳教育を推進していくために、道徳授業地区公開講座を行います。別紙案内を配布しますので多くの方に参観していただければと思います。

二中ブログ…<https://hamuradai2.blogspot.com/> に日々の生徒の活動を中心にアップしています！！